

みんなの要求みんなで実現！ 広げよう共同の輪！

大阪春闘共闘ニュース

No: 17

09年3月12日

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2
国労会館1F 大阪労連気付
TEL 06(6353)6421 FAX (6353)6420

府内100ヶ所で宣伝・デモ・要請・集会

3・12大阪労連・春闘共闘統一行動



3月11日の統一回答指定日の翌日、大阪労連と大阪春闘共闘は、「大企業は、非正規労働者を犠牲にするな。貯め込んだ利益を労働者に還元せよ。」と、早朝から夜まで春闘統一行動をおこないました。

朝は淀屋橋で80名が宣伝したほか、府内22ヶ所で駅前宣伝。

この日の朝刊では、「電機ベアゼロ回答へ」などと報道されたこともあり、宣伝カーの上に立つ弁士は、「マネーゲームのつけを労働者に回すな。」（金融労連）、「自分の息子も派遣で雇い止めにあっている。こんな世の中で本当にいいのか。」（民放労連）、「社員を解雇し路頭に迷わすような東京日動火災は許せない。」（全損保）など、怒りの声が相次ぎました。

午前中の大阪労働局交渉には30人が参加（写真下）。派遣労働者など雇用を守れと交渉しました。交渉では、整理解雇4要件での徹底した指導、雇用調整助成金を受け取りながら解雇を容認する現状の改善、請負労働が不安定雇用を生むもとで、「適正な請負」という指導をやめること、有期雇用でなく正規社員にする指導をすることなどを求めました。



ランチタイムデモに600人

女性部とパート非常勤部会は、ランチタイムに北浜オフィス街をデモ。今年は「こんな政治はカエル！」という決意



をこめてカエルのマスクをかぶって120人でデモ。恒例の「やめてんかコール」をシュプレヒコールしながら、菜の花を持ってデモする女性たちに、沿道から手を振り返す人が多く見られました。カエルのぬいぐるみも登場し、昼休みにふさわしい明るいデモになりました。女性の菜の花デモのほか、3コースのデモが大阪市役所に集結し、合計600人が参加しました。

* 連帶した取り組みで、ナースウェーブに250人、国労西日本集会に400人が参加しています。

午後の決起集会に400人→関経連へ



午後には、中ノ島女神像前での「政治を変えて、雇用・暮らし・中小企業・守ろう春闘決起集会」に400人が参加、集会後、関西経済連合会までデモ行進をしました。そして、関経連が入っている中之島ビル前に400人が立ち、「関経連は雇用を守れ」「関経連は企業の社会的責任を果たせ」とシュプレヒコールをあげました。行動後、宮武大阪春闘共闘事務局長が関経連事務局に「内需拡大への転換と雇用を守る要請書」を提出しました。応対した方によると、30階にある関経連の事務所の窓からは、私たちのデモがよく見えていたそうです。

→女神像前の集会では、女性部が「カエル」で連帯のあいさつ。建交労女性部長（右から2人目）が「麻生政権冬景色」を披露。



女性部・パート非常勤部会は35ヶ所に申し入れ

れ

菜の花デモのあと、女性部とパート非常勤部会は62人が労働局、大阪府、新聞社と労組、テレビ局と労組、加盟の違う組合、女性団体など35ヶ所に申し入れを行い、並行して淀屋橋で「働くルール」の宣伝も行いました。女性団体には「大阪の高校生に笑顔をくださいの会」の高校生と橋下知事との懇談のDVDを渡して、「ぜひ見せてもらう」と関心を持たれました。マスコミへの要請では、「いいと思った番組には励ましの声を届けてほしい。それが良心的番組を続けられる力になる。」という、作り手側の要望も聞きました。

富田林では宣伝カー運行、東大阪では団体や行政への申し入れ、茨木ではハローワーク前で宣伝、大阪市内では、農水省、ハローワーク、労基署への要請行動、企業要請など、午後も多彩な行動が展開されました。

夕方も宣伝・集会

夕方にも10ヶ所で駅前宣伝が取り組まれています。また、西成、茨木では学習決起集会、吹田では「蟹工船」の上映会が取り組まれています。

J M I Uや建交労などから回答状況が報告されていますが、回答が出ていない企業が昨年よりも増えています。大阪労連・大阪春闘共闘は、4月にかけて春闘追い上げ行動も提起しながら、労働者、府民のくらしを守る運動をすすめていきます。ともにがんばりましょう。